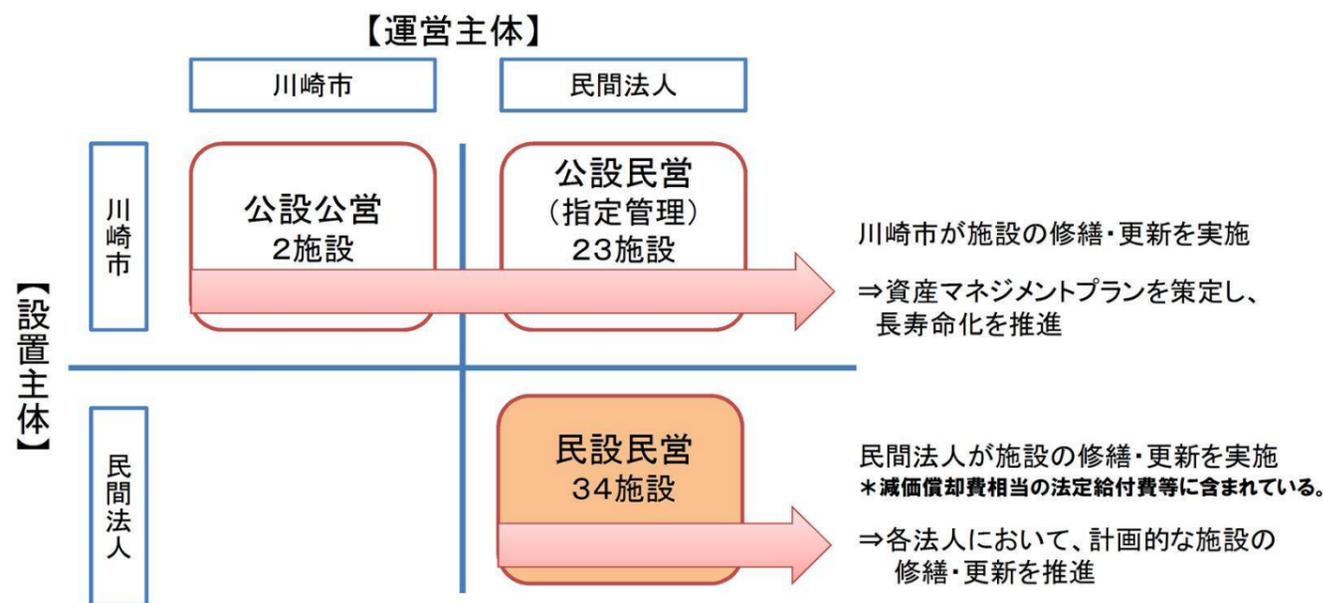


1 本市における障害者施設の設置・運営主体について



2 川崎市障害者関連施設実態把握調査について

本市としての民設施設の老朽化対策の推進に向けた支援策の検討に資する調査  
⇒各施設の「施設構造や規模」、「築年数」、「老朽化の度合い」等の現状を把握  
(参考資料 参照)

3 調査を踏まえた検討内容

- 1) 老朽障害者施設の現状
  - 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、軽量鉄骨造など多様な躯体構造が存在し、耐用年数が異なる。
  - 同様の躯体構造及び築年数であっても、各施設における老朽化予防、長寿命化に向けたメンテナンス等に相当の相違があることから、施設ごとに老朽化の度合いに差が生じている。
- 2) 検討内容
  - 民設民営の障害者施設について、先の調査結果を受けて、各施設の劣化状況や躯体構造ごとの耐用年数の相違等を勘案しながら、老朽化施設への支援策について、検討を行う。
  - 検討にあたっては、建替え、改修等の工事期間中における利用者・職員への影響を考慮するとともに、支援対象施設の範囲や、建替え等の基準・手法、補助のあり方等について、検討を進めていく。
  - 検討内容を具体化していく上では、運営法人と協議しながら、検討を進める。

4 第一・第二やまぶきの概要 \*主に、特別支援学校卒業生の受け入れ先として開設

|         | 第一やまぶき              | 第二やまぶき              |
|---------|---------------------|---------------------|
| 開所      | 平成8年4月              | 平成12年4月             |
| 設置・運営形態 | 民設民営                | 民設民営                |
| 事業内容    | 生活介護事業所 定員37名       | 生活介護事業所 定員25名       |
| 構造      | 軽量鉄骨造               | 軽量鉄骨造               |
| 面積      | 土地775.36㎡、延べ床面積489㎡ | 土地320.66㎡、延べ床面積372㎡ |

\*いずれも新耐震基準適合施設



第一やまぶき

第二やまぶき

